

安全・安心・住みよいまちづくり

ネットワーク

第14号

発行日 平成24年8月15日
発行 白石地区
ネットワーク協議会
責任者 情報交流部会長
菱沼洋一郎

札幌市白石区本郷通3丁目北3-1 電話 860-1431



就任のご挨拶

■白石まちづくりセンター

所長 松田 寛司

4月1日付けの人事異動で、白石まちづくりセンター所長に就任いたしました松田でございます。

白石地区の皆様には、日頃から、札幌市の行政、とりわけ白石区役所の各種事業の推進に特段のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、私は、これまでの3年間、白石区役所の地域振興課まちづくり推進係長として勤務しておりましたが、皆様には、各種まちづくり事業や統計調査などで、大変お世話になりました。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

こちら白石地区は、先人の苦勞の積み重ねにより、区内で最も古くから発展してきた歴史豊かな地域です。現在、白石区全体の中心地域として発展した街の姿は、多くの先人の努力と汗の結晶であります。

このように、まちの発展のために懸命に努力する伝統は、現在も、白石地区連合町内会そして白石地区ネットワーク協議会の皆様に、しっかりと受け継がれていると思います。

特に、町内会を中心に110以上もの地域活動団体などによって構成される白石地区ネットワーク協議会は、複雑かつ多様化する地域課題に対応すべく、札幌市内で最も早い時期に組織化され、地域の安全・安心などのために様々な事業を展開されています。今後とも、各団体の皆様が、しっかり連携・連帯し、より住みよいまちづくりを進めていただくことを期待しています。

私も、微力ではございますが、まちづくりセンターの立場から、白石地区の皆様のお役に立つことができれば幸いです。どうか、よろしくお願いいたします。



第28回白石地区三者交流会 開催される

● 青少年女性部会 副部会長 佐藤 淳一

■ ～子どもたちに夢を 人生の素晴らしさを伝えたい～
去る7月20日（金）午後6時から白石区民センター（3階ホール）において白石地区青少年育成委員会（坪田敏男 会長）が主催する恒例の三者交流会が開催され過去最大の120名超が参加して、落語家・札幌市議会議員の林家とんでん平氏の講演と情報交換会を行った。

今年が28回目の三者交流会は、青少年育成活動をより幅広く連携していくために、初めて白石地区連合町内会と白石地区ネットワーク協議会が共催、来賓として堀口洋一白石区長に出席いただき、白石区役所・PTAも含む小中学校及び地区内の高等学校、子ども会、単位町内会・スポーツ団体など多数の地域諸団体が参加した。

今回の講師は、落語家の初代林家三平の最後の弟子であった林家とんでん平氏が「笑って 深まれ こころの和」と題して リヤカーを曳きながら上京・入門、修行時代の苦労話、師匠と女将さんとのホットな交流、滋賀のいじめ問題、落語と童謡歌を所々笑いとユーモアも織り交ぜながら羽織姿で約1時間に渡って壇上で熱演していただきあらためてプロの噺家魂を堪能した。

また同氏は、手話落語ができる落語家として国内もちろんや外国でも活躍しており、講演の中で手話の最も簡単な手話単語を教示してもらい復習したあと、全員で大正時代の童謡「どんぐりコロコロ」を手話を交えて合唱し、楽しい体験をした。

引き続き、本間均校長先生（白石中学校）の挨拶により情報交換会が行われ、途中に参加者紹介もあり、有意義な時間を過ごした。

今後も行政・学校・地域関係団体が協働して、かつ密接に情報共有しながら、子どもたちの夢が実現でき、楽しい人生をおくれるよう大人各々がすこしでも何かをしていきたい。



■ 坪田会長あいさつ



■ 講師・林家とんでん平氏

女性部食育料理教室 開催される

● 白石地区連合町内会女性部 部長 井元チエ子

6月7日、女性部の行事で「食育料理教室」を実施しました。道産の材料を使った総菜作りを通して、消費拡大を図る事がテーマです。講師は、北海道中央調理技術専門学校の斉藤邦則先生です。会場の都合上、部長だけの参加でしたが、20名全員が集まりました。

ベテランの主婦であっても、プロの方からたくさんの事を学ぶことができました。使う材料をすべて無駄なく利用すること、丁寧な作り方、盛り付けの大切さなど、日頃いかに手抜きをしているのかが反省させられました。

献立は、「すき焼き風春巻き・時鮭と夏野菜の南蛮漬^うけ・胡瓜と若^{カメ}布としらすの三杯酢・ゆめ



■ 講師と楽しく調理

ぴりか五穀米のごはん」です。出来上がると、「おいしそう」「盛り付けが楽しい。」と、笑顔で話していました。

松田所長、女性部担当の木村副会長のお二人にも試食していただき、「とてもおいしかった。」と言われて大変嬉しく思い、好評の講座となりました。



■ 出来映えは？ 美味でした

少年補導員連絡協議会 全体会議と研修会

● 白石警察署少年補導員連絡協議会 前会長 中澤 迪也

■ 少年補導員9年間の回顧

今から9年前の平成15年、青少年育成委員の大先輩である金子 雄さんから、警察署の少年補導員の定員が全国的に2倍となるので、ぜひ何人かの育成委員にも少年補導員を兼務してほしいという依頼を受けました。

それ以来、私は白石支部長と連絡協議会の会長を6年間務めさせていただきました。また、その関係から白石警察署評議員会の委員、副会長、会長と2年間ずつ計6年間務め、警察行政の一端を担うことができましたことは、私にとりまして大変貴重な体験となりました。

5月21日、市内のKKRホテルで札幌方面少年補導員連絡協議会が開催され、私は少年補導功労者として表象を受ける栄誉に浴しました。

この日はまた、白石支部が少年補導員功労団体表彰を受け、白石支部には二重の喜びとなり、金岩恵栄白石支部長が表彰状を受け取りました。

その表彰式の3日後の5月24日、私にとりまして最後となります白石警察署少年補導員全体会議が札幌フローラで開催されました。

この席で、このたび勇退される白石支部の坂田一次さんと藤林照子さんに小西白石警察署長から、長年にわたり少年補導員としてご活躍されたことに対し、感謝状が授与されました。

この日を境に警察とは縁が切れたかと思いましたが、現在、白石地区連町の会長として札幌白石防犯協会の常任理事と白石地区暴力追放運動推進協議会の理事を務めています。



■ 札幌フローラでの全体会議終了後の記念撮影

青色回転灯装備車 活動状況

● 生活安全部 会長 岩淵 清宣

■ 青パト活動の現況

『あっ青パトだ』『〇〇君のお爺ちゃんだ』小学校の周辺や公園付近をパトロールしていると、子供達のこんな声を耳にする。

また、横断歩道の直前で車を停止するとお辞儀をして渡り始める子、時には道路の反対側からでも、拳手の敬礼をしてニッコリ笑う子、そんな元気で屈託のない子供達に出会うと、パトロールにもやり甲斐が出て来る。

さて、青パト協議会も4年目を迎え、パトロール車は26台、会員も90名を数える態勢になりました。



■ 青パト活動風景

こうした中、去る5月14日、春の地域安全運動の取組として、白石区の青パト隊による決起集会が開催され、当協議会からも6台13名が参加しました。

現在のパトロール体制は、中央・本通・共栄・南郷の4ブロックと通学パトロール隊の協力を受けて運用しているところです。悲惨な交通事故を始め、子供達に対する声掛け事案や不審者情報などの他、凶悪事件の発生もあります。

地域の防犯、安全で安心な街づくりのシンボルとしての我らの青パト。

これからも地域の皆さんに期待される活動として、根付かせていきたいと思えます。



■ 安心して楽しい通学

新JR白石駅完成

● JR白石駅周辺地区街づくり協議会 副会長 白石 俊信

JR白石駅は駅北側に改札口や駅前広場が無く、また南北方向の往来がJR線で分断されている状況でありました。このような状況を改善する目的で、駅周辺の町内会や商工会が中心となって、平成11年に「JR白石駅周辺地区街づくり協議会」を設立し、駅及び周辺のまちづくりを考えてきました。

まちづくりを考えるワークショップや、地域の子どもたちを交えての交流事業、農園の収穫祭、花いっぱい活動等を通じ、多くの方々と新駅舎の活性化を進めて参りました。市民の思いを込めた5,279個の『刻印レンガ』や近郊の4校の小学生が制作した『つむつむレンガ』が駅前広場を飾り、新白石駅が平成24年3月に完成いたしました。完成後は南北の往来や、駅を利用する人々にとって利便性が図られ、自由通路を活用した地域の交流の場が広まり、人々が集う場所として活用されることでしょう。



■ 新装なった白石駅正面



■ 多目的ホール

行事予定

平成24年

8月31日

札幌市総合防災訓練 於：東部水再生プラザ

9月2日

白石地区いきいき健康まつり

於：白石小学校体育館及びグラウンド

・主催 白石地区連合町内会・ネットワーク協議会

9月19日

白石地区福祉委員会活動 交換・交流会

於：区民ホール

・主催 福祉のまち推進センター

10月6日

第5回まちづくりふれあい音楽会

於：白石中学校体育館

・主催 白石地区連合町内会・ネットワーク協議会

25年1月

平成25年白石地区新年交礼会

会場：白石アサヒビール園

第8回白石雪であそぼう in 南郷

会場：南郷小学校グラウンド

・主催 地域13団体・ネットワーク協議会

編集後記

暑い夏がやってきました。平成24年度もスタートし各事業も順調に行われているようです。

広報誌ネットワークも第14号を発行することとなりました。今号より内容を一新し、より地域に密着した記事をと考えましたがいかがでしょうか？広報誌ネットワークが皆様の身近なものに成りますよう内容を充実してまいりたいと思っておりますので、一層のご協力をお願い申し上げます。

最後に、今年も来る10月6日（土）第5回まちづくりふれあい音楽会を実施致します。何かとご多忙のこととは思いますが皆様の多数のご来場をお待ちしております。

情報交流部会一同